

9 受験票

- (1) 出願書類を受理した志願者に受験票を発行します。受験票は、インターネット出願サイトの「マイページ」から各自で印刷してください（本学からは郵送しません）。印刷可能時期はインターネット出願サイトのお知らせから通知します。詳細は 20 ページを確認してください。公立大学中期日程において、2 段階選抜が実施された場合は、第 1 段階選抜を通過した者に受験票が発行されます。
- (2) 試験日の 4 日前になっても受験票が発行されない場合は、本学入試広報課に問い合わせてください。
- (3) 受験票は、本学への問い合わせ時の確認にも必要となります。試験終了後も大切に保管してください。

10 受験上の注意事項

- (1) 本学試験会場までの注意事項
 - ① 本学には本部棟と研究実験棟の 2 つの校舎があります。試験会場については、受験票で確認してください。
 - ② JR 南千歳駅から本学まで、無料のシャトルバスを運行します。バス乗降場は 25 ページの案内図をご覧ください。試験当日のシャトルバス時刻は、2 月中旬までに本学ホームページに掲載予定です。JR 等の公共交通機関については各自で確認してください。
 - ③ 試験前日に試験会場内の下見を行うことはできません。
 - ④ 受験票、筆記用具を必ず持参してください。
 - ⑤ 試験会場で上履きは必要ありません。また、服装の指定はありません。
 - ⑥ 昼食を必要とする者は持参してください。
 - ⑦ 試験会場に付添人の方の控室はありません。障害等の理由により付添人が必要な場合は事前に申し出てください。
- (2) 本学以外の試験会場までの注意事項
 - ① 試験会場は必ず受験票で確認してください。
 - ② 試験会場の場所を、あらかじめ確認してください（26～27 ページ参照）。
 - ③ 試験会場までの交通機関・時刻・所要時間を、あらかじめ確認してください。
 - ④ JR 千歳駅からホテルグランテラス千歳まで、無料のシャトルバスを運行します。バス乗場は 26 ページの案内図をご覧ください。試験当日のシャトルバス時刻は、2 月中旬までに本学ホームページに掲載予定です。JR 等の公共交通機関については各自で確認してください。
 - ⑤ 受験票、筆記用具を必ず持参してください。
 - ⑥ 試験会場で上履きは必要ありません。また、服装の指定はありません。
 - ⑦ 昼食を必要とする者は持参してください。
 - ⑧ 試験会場に付添人の方の控室はありません。障害等の理由により付添人が必要な場合は事前に申し出てください。

(3) 試験会場での注意事項

- ① 試験会場への入場時に受験票を確認します。受験票を忘れた場合は、係員に申し出てください。
- ② 12時40分までに試験室に入室してください。なお、入室開始時刻は12時からです。
- ③ 試験室では指定された席に着き、受験票は机上に置いてください。
- ④ 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験することができません。ただし、自然災害や人為災害、事件・事故などの不測の事態による遅刻の場合は特別措置を講じることがありますので、直ちに係員に申し出てください。
- ⑤ 試験会場内では係員の指示に従ってください。

(4) 試験時間中の注意事項

- ① 受験票、筆記用具(HBまたはBの鉛筆・シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り(小型で手動のもの)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・学習タイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)以外のものは机の上に置かないでください。
- ② 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類(下記(5)①参照)は、アラームの設定を解除した上で電源を切り、カバン等にしまってください。
- ③ 腕時計のアラーム機能は解除してください。
- ④ 数式等がプリントされている服等は着用しないでください。
- ⑤ 耳せんは、試験監督者の指示等が聞き取れないことがあるため、使用を認めません。
- ⑥ 試験時間中に生活騒音等(監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動など)が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ⑦ 試験の途中で退室することはできません。

(5) 不正行為について

- ① 次のことを行なうと不正行為となります。不正行為を行なった場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績は無効となります。
 - ・入学志願票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど)をすること。
 - ・カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
 - ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ・配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ・試験監督者の「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ・試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

- ・試験監督者の「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて、問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ② 14 ページ「(5) 不正行為について」の①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず不正行為と認定された場合の取り扱いは、「(5) 不正行為について」の①と同様です。
- ・試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。
 - ・試験時間中に携帯電話や時計等の音を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - ・試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ・試験会場において、試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ・その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

(6) その他注意事項

- ① 個別学力検査のすべての教科を受験していない場合は、入学者選抜の対象から除きます。
- ② 受験票は、本学への問い合わせ時の確認に必要となります。受験票は必ず持ち帰り、大切に保管してください。

1.1 合格発表および合格通知書等の送付

試験種別	合格発表日
前期日程	2026年3月6日（金）8時30分
公立大学中期日程	2026年3月20日（金）8時30分

- (1) 合格発表では、合格者に合格通知書を送付しますが、地域によっては合格発表日に到着しない場合があります。併せて、インターネット出願サイトの「マイページ」から合否の確認することができます。詳細は 20 ページを確認してください。「マイページ」への合否の掲載期間は、合格発表日を含めて 7 日間です。
- (2) 本人宛てに送付する合格通知書をもって正式な合格発表とします。
- (3) 合格者には、合格通知書のほかに入学手続書類も同封します。
- (4) 合否についての電話等による問い合わせには応じません。